

所沢市立柳瀬小学校へ出張授業実施について ～子供たちの環境に対する理解促進のために～

記者各位

当社(社長:西尾 進路)は3月13日、社員が埼玉県所沢市立柳瀬小学校を訪問し、5年生を対象に環境学習授業を実施しましたのでお知らせします。

2006年度から埼玉県は、企業支援により環境学習の充実を図る「環境学習応援隊」事業を実施する予定です。その試行ケースとして柳瀬小学校が新たな形態の環境学習を企画し、当社に授業実施の依頼がありました。当社では現在、全国の当社グループ製油所を訪れた小中学生や環境省主催の環境活動「こどもエコクラブ」に対し、独自の環境学習ブックレットを用いて環境に関する教育支援を行っており、今回も当社社員2名が環境学習ブックレットや副教材を用いて子供たちに授業を行いました。子供たちからは、「地球温暖化について私たちがしっかり考えなければいけない」、「燃料電池は環境にやさしいから僕の家にもあるといい」などの感想が寄せられ、石油、環境に対する理解を深めることができました。

当社は今後もこのような活動を通して、未来を担う子供たちへの環境教育支援を行ってまいります。

記

1. 日時: 2006年3月13日(月)11時～12時30分
2. 場所: 所沢市立柳瀬小学校(埼玉県所沢市)
3. 対象: 5年生79名
4. 内容: (1)石油と暮らしの関わりについて
(2)当社の環境に対する様々な取り組みについて
1)CDM承認を受けた「ランドン油田随伴ガス回収・有効利用プロジェクト」について
2)環境ハイオクENEOS Newヴィーゴの性能について
3)家庭用燃料電池システム(ENEOS ECO LP-1、ENEOS ECOBOY)の仕組み・概要について
4)当社社員による環境保全のための各種ボランティア活動について



環境学習授業を実施する当社社員

以上